

マザーズ和田 自己評価表(職員)

2019.1.15

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制	1	利用定員が学習室等スペースとの関係で適切であるか	○			学習スペースには、一人ひとりの席を設けている
	2	職員配置数は適切であるか	○			人数の多い曜日は非常勤の指導員を配置している
業務改善	3	業務改善を進めるために、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	保護者向けアンケート結果の中には、すぐに改善できないものもあるが(児童館との交流など)改善に向け、職員で話し合っている
	5	この自己評価表の結果を、ホームページ等で公開しているか	○			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			保護者による評価をもとに結果を職員全員で共有し改善につなげている
	7	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	○			社内研修は定期的に行い、社外研修にも参加している
適切な 支援の 提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	○			個別支援計画を作成する際は、事前にアセスメントシートに記入してもらい、面談等を行うようにしている
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	10	活動プログラムの立案を職員全員で行っているか	○			各療育ごとに担当者を設け、朝礼、終礼で話し合いの場を設けている
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			同じ活動が続かないよう1週間単位でプログラムをローテーションしている。また学校休校日等は様々な体験活動、SSTといったプログラムを用意している
	12	平日、学校休業日に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日でプログラムの内容を変えるようにしている
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	○			
	14	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼にて前日の振り返り、改善点等を確認、共有している。また当日の療育の確認も行っている
	15	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼を行い、支援の振り返りをしている
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			その日利用があった児童については、一人ひとりケース記録を記入するようにしている
17	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通したもともとふさわしい者が参画しているか	○			管理者又は児童発達支援管理責任者が参加している
	19	学校との情報共有(行事予定や下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡等)を適切に行っているか			○	学校との情報共有、連絡調整は行っているが、突発的な変更やトラブルに対して不十分な対応になるときがあり、今後さらに綿密な連絡体制をとっていく
	20	就学前に利用していた保育所や幼稚、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			担当者会議等で情報の共有を図るよう工夫している

関係機関や保護者との連携	21	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		当施設利用児童の関係機関とは連携、情報共有し、助言等を受けている
	22	放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		保護者からの意見も参考にしながら今後検討していく
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		地域の連携を図るため、今後は参加できるように調節していく
	24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっているか	○			送迎時にその日の様子を伝えるようにしている
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	統一支援ができるよう、日ごろからの声掛け、事業所内相談は行っているが十分とは言えない。今後ペアレントトレーニング等の保護者支援を開催していく
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際、説明している
	27	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			児童一人につき一つ連絡帳を作成し、仕事等の都合で事業所に来ることが困難な保護者に対しても相談・助言の支援を行っている。また、定期的に相談会を開催している
	28	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりして、保護者同士の連携を支援しているか			○	12月に保護者会を開催しているが、参加率が少なく十分とは言えない。内容を吟味して今後も続けていく
	29	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口を設けている
	30	定期的にお便りやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			季節ごとにお便りを送っている。毎日ブログを更新しその日の活動内容、療育内容を発信するようにしている
	31	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報を書かれている資料については、鍵付きのロッカー等に保管している
	32	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
33	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在関係機関までの招待。今後状況や保護者との相談を経て検討していく	
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	HPIに公開しているが、保護者への周知が徹底されていない。お便りでの案内含め周知されるよう発信する。職員間では研修を実施している
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			2ヶ月に1回防災訓練及び避難訓練を実施し、年に2回不審者対応の訓練を実施している
	36	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1回以上、虐待防止に関する事業所内研修を実施している
	37	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			事前に説明し、同意を得た上で記載するようにしている
	38	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			保護者からの指示により、徹底して実施している
39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			いつでも閲覧できるようにし、職員間で共有できるように努めている	